

②-2 中堅コース（木材生産技術）

※講師及び開催日は変更することがあります。

研修名	路網作設技能者育成研修			C	1
お薦めポイント	ベテラン講師に聞きながら、実際に抜根作業や作業道作りをします。道作りで疑問のある方、不慣れな方、ぜひ受講を！				
背景と目的	木材を安定的に供給し、森林の有する多面的機能を持続的に発揮していくためには造林、保育、素材生産等の施業を効率的に行うことが必要です。森林において、「路網」はこうした施業を効率的に行うためのネットワークであり、林業のもっとも重要な生産基盤です。本研修では簡易で丈夫な森林作業道を作設する現場技能者の育成を図ります。				
到達目標	路網計画は作業システムの効率を左右するため、簡易で丈夫、かつ環境に配慮した路網作設の知識・技術を学ぶ。				
受講要件	①愛知県内で、森林・林業に携わっている者 ②研修期間中も労働災害保険の適用を受けている者 ③「伐木等の業務に係る特別教育」（労働安全衛生規則第36条第8号）修了者 ④所属する林業経営体において、作業道の作設作業を担当する現場技能者（オペレーター） ⑤「車両系建設機械（機体質量3トン以上）運転技能講習（整地・運搬・積込み・掘削用機械）」修了者 ⑥作業道の作設経験が50時間以上、または100m以上の作設経験を有する者				
定員	5名（最少催行人数3名）				
開催場所	愛知県森林・林業技術センター 他				
内容		科目	内容	講師	開催日
	1	路網配置計画の作成、路線設計・作設の方法	【講義及び現地踏査】 効率的な作業システムを構築する上での基本的な考え方 路網配置計画の作成、路線設計、作設の具体的方法と留意事項	株式会社中部森林技術コンサルタンツ 黒田真一氏	8/18(火)
	2	先進事例視察	効率的な搬出のための作業道開設手法、土砂流出を最低限にするための工夫など、天竜川流域の施工事例を紹介	フォレストテック株式会社 吉良達氏	8/21(金)
	3	作業道作設実習	【実習】 現地踏査、支障木伐採、基本土工、応用土工等	松寿建設株式会社／豊田森林組合理事 伊藤浩二氏	10/13(火)～15(木)
教材	科目による				
備考	科目1：【G4③】森林・林業業務推進研修（③路網整備の技術や実務）と同日開催。				
					
		路網設計(地形図に道を入れる)		現地踏査	
				バックホウで作業道を作設	